



2026 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 寄 本 晋 輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 佐 藤 慎 一 郎
(TEL. 03-4580-9983)

特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月期第 4 四半期連結会計期間（2026 年 6 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の発生及びその内容

当社グループは、リユース事業における領域拡大の一環として自動車の買取から販売、整備・メンテナンスまでをワンストップで提供する自動車事業を展開しております。また、2023 年 10 月には、英国の Twisted Group Limited が手掛け、当社グループが国内独占販売権を有するカスタム車両ブランド「TWISTED」の日本国内での展開を開始いたしました。

しかしながら、「TWISTED」車両を国内で登録・販売するために必要となる排出ガス試験等への対応に当初の想定以上の期間を要したことから、「TWISTED」車両の販売開始及び整備・メンテナンスも含めた自動車事業全体の収益化が大幅に遅延いたしました。この結果、自動車事業の業績は当初計画を下回って推移しております。

このような状況を踏まえ、足元の事業環境及び今後の収益見通しに基づき事業計画を見直し、自動車事業に係る固定資産について将来の回収可能性を慎重に検討いたしました。その結果、自動車事業に係る固定資産の帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額 311 百万円を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

なお、足元では「TWISTED」車両の販売が進捗し始めているほか、ショールームと認証整備工場を併設する「Valuence AUTOMOTIVE YOKOHAMA」において、販売からカスタム、整備・メンテナンスまでを一貫して提供できる体制を構築しております。今後も、ブランド品等のリユース事業で培った顧客基盤とのシナジーを活用しながら、自動車事業の収益基盤強化に取り組んでまいります。

2. 業績に与える影響

本件の業績に与える影響については、本日公表いたしました「2026 年 8 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上